



旭山動物園だより

発行所
旭川市旭山動物園
動物図書館
☎ 36-1104

夏期開園期間は11月3日(木・祝)まで。期間中の休みはありません。

新しくなった施設や展示に注目!



こんなに急な斜面をヤギが登ります!



こんなに細くて高い橋をヤギが通ります!

動物たちの特徴が、よりわかりやすくなりました。夏期開園前の3週間、園内では展示施設の書き看板を新しく作り変えたり、飼育展示スタッフが自ら手作りで施設を改修しました。動物の特徴がより見やすく、能力がよりわかりやすく新しくなった施設をいくつか紹介しましょう。海外から来た方への対応もより充実させています。

子ども牧場内にヤギの能力がさらに発揮できる場所ができました

高い場所、急斜面でもへっちゃらなヤギ。改修によりその能力がより発揮できるようになりました。急斜面の放飼場と高い「橋」に注目!

オランウータン舎でボルネオカワガメの展示スタート



オランウータンがすごている、ボルネオ島のジャングルを流れる川に生息しているカワガメの展示を開始しました!



シロフクロウ舎とクジャク舎は

金網部分の「網」を交換しました

網を細くしたことで、より細かなところまで観察できるようになり、網を気にすることなくカメラで撮影もしやすくなりました。



小獣舎に新パネルができました

小獣舎の「アフリカタテガミヤマアラシ」のそばに、毛に触れられるパネルができました。ぜひ、じかに触ってみてください。

旭山動物園に聞いてみよう!

Q. 旭山動物園で働きたいです。どうしたらいいですか?

A. 動物のことだけを勉強していれば、動物園スタッフになれるというわけではありません。算数も社会も国語も音楽も、とにかくなんでも大切です。がんばっていろんな勉強をしてみましょう。旭山動物園は市役所の施設なので、動物園スタッフになるには、まず、市の採用試験に合格しなければなりません。そして何よりも、やる気と情熱と、旭山動物園を愛する気持ちも大切です。

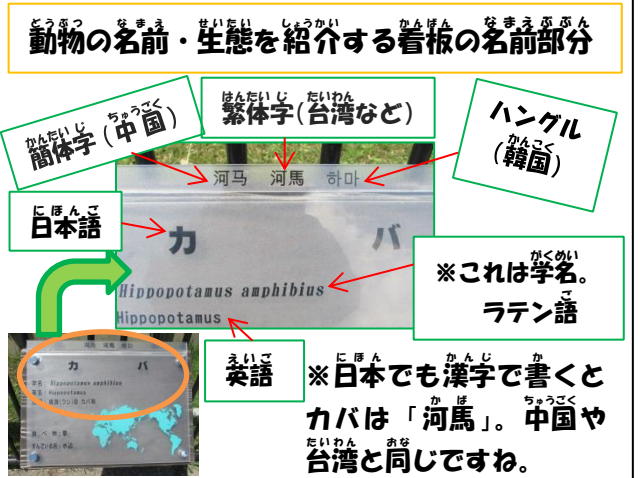
今月号よりみなさんの質問に答えていきます!

海外からのお客さんにも対応したAR看板や案内板も新しくなりました

この春から、海外の方がわかる「言葉」で施設を紹介しています。



AR動画の言語が、日本語のほか、英語、簡体、繁体、ハングルの5カ国対応になりました。園内のAR看板にアプリをかざしてみよう。いろんな言語で動物(カバ、ホッキョクグマ、ペンギンなど5種類)の紹介が見られます。



※「AReader」アプリを使って園内各所または園内パンフレットにある動画再生マーカー(動物の顔がついたマーカー)を写すと、その動物の紹介用動画が字幕と音声ガイド付きで見ることができます